三原市長

天 満 祥 典

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

本市は昨年、1市3町の合併から10周年の節目を迎え、新たなまちづくりの一歩を踏み出しました。これからも本市が元気で輝き続けられるよう、長期総合計画に掲げる5つの挑戦、「働く場づくり」「交流人口拡大」「子ども・子育て充実」「健康づくり」「住み良さ向上」に、皆様と一丸となって挑戦してまいります。

本市は、鉄道や港、空港、高速道路などの交通利便性を有する全国でも稀な都市です。今後もこの優位性を最大限に生かし、企業立地や観光振興、教育・保育サービスの向上、生活習慣病・介護予防などに積極的に取り組んでまいります。

また、近隣自治体などと連携して生活関連機能サービスの向上や観光振興などを推進し、小早川隆景公や佛通寺、やっさ踊りなどを通じて、本市と歴史や文化の関わりが深い自治体と関係を深め、活性化につなげてまいります。

平成29年には三原城築城から450年を迎え、「瀬戸内三原 築城450年事業」を開催いたします。これを契機に本市の歴史や文化を改めて掘り起こし、その魅力を市内外に発信することで観光誘客を図ってまいります。本年はそのプレイベント期間とし、平成29年2月の開幕に向けて周知活動を積極的に行い、関係団体と連携しておもてなし体制を整備してまいります。

本市がさらに飛躍するよう、市民の皆様とともに考え、知恵を出し合って「元気都市みはら」を築いてまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

本年が皆様にとりまして、幸せで素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

三原市議会議長

梅 本 秀 明

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。また、平素は議会活動に対して温かいご指導とご理解を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本市は、平成29年に三原城築城４５０年を迎えます。これに向け、現在準備を進めております「瀬戸内三原 築城４５０年事業」で、市の資源に光を当て、市内外にその魅力を発信し、「観光のまち 三原」を実現することをめざしています。本年2月にプレイベントを始め、平成29年11月まで各種行事の開催を予定しています。議会といたしましても、市行政や各種団体、市民の皆様とともに、事業の成功に向けて取り組んでまいります。

本市は依然として厳しい財政状況の中で、少子・高齢化に伴う人口減少への対応、新庁舎の建設、駅前東館跡地の活用、新斎場の建設など数多くの課題を抱えております。議会といたしましては、こうした山積する課題について共通の認識に立って議論を尽くし、その中で最大公約数を探ってまいります。そして、引き続き、市民の意見を市政に反映させるための政策立案・提言の機能を発揮し、本市の意思決定機関としての責任を果たしてまいります。

そのため、積極的な情報の公開や発信を行い、開かれた議会の実現に取り組むとともに、議員は市民からの厳粛な信託を受けた市民全体の代表者と奉仕者であることを自覚し、自らの行動を律し、清廉かつ公正で民主的な市政の発展に寄与してまいります。

新春にあたり、今後とも市民の皆様から幅広いご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことをお祈りし、新年のあいさつといたします。

朝日に輝く三原城跡（館町一丁目）